

## ●こども未来課を新設

4月からこども未来課が幼稚園や保育所、こども園に関する事務を担当します。



就学前の幼児教育と保育を一体的に推進し、公立幼稚園・公立保育所のこども園化に向けて体制を強化します。

## ●総務課に資産経営室を新設

公共施設等の効率的・効果的な管理運営の推進に向けて体制を強化します。

## ●建設課に用地係を新設

国道11号拡幅事業に関し、国と連携して用地取得を進めます。

### 令和2年3月まで

部 名	課名など
総務部	総務課
健康福祉部	子育て支援課 児童福祉係 こども・女性相談係 こども未来室 こども施設係
	健康増進課 国民健康保険係 医療係
建設部	建設課 管理係
教育部	教育総務課
	少年育成センター



### 令和2年4月から

部 名	課名など	電話番号
総務部	総務課 資産経営室 <b>新設</b>	23-3900
健康福祉部	子育て支援課 児童福祉係 こども・女性相談係	23-3962
	こども未来課 <b>新設</b> こども施設係	23-3903
	健康増進課 国保医療係	23-3927
建設部	建設課 管理係 用地係 <b>新設</b>	23-3935
教育部	教育総務課 少年育成センター	23-3937 25-4251

## 令和4年度以降の成人式も20歳が対象です

令和4年4月1日から、成人年齢が20歳から18歳に変わります。観音寺市では、令和4年度以降の成人式についても、従来どおり20歳を対象に行います。

問い合わせ先 文化振興課 ☎23-3943

## 東京2020オリンピック 聖火リレー

聖火の到着を祝うセレモニーを開催します。

- 日時 4月18日(土) 午後5時ごろ (予定)
- 場所 観音寺まちなか交流駐車場 (ハイスタッフホール前)
- 注意 会場では、来場者などの安全確保を目的に、手荷物検査を実施します。

聖火リレーの開催に伴い、中央図書館と中央公民館を終日休館します。ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先

市民スポーツ課 ☎23-3941  
文化振興課 ☎23-3943

## 魅力ある地元企業56社が大集結！ 三豊市・観音寺市合同就職説明会

観音寺市内および三豊市内の企業と就労希望者をつ結び、新たな労働力の開拓や人材確保、定住につながるよう、合同就職説明会を開催します。また、ハローワーク観音寺による就職相談や就職支援セミナーも行います。

- 日時 4月25日(土) 午後1時～午後4時 (午後0時30分受け付け開始)
- 場所 ハイスタッフホール多目的ホール
- 対象 正社員希望者 (大学、高等学校等卒業予定者、中途採用希望者、UIJターンなど)

### ●注意

出展予定企業は、市ホームページ内、観音寺市企業支援情報サイトに掲載しています。

問い合わせ先

商工観光課 ☎23-3933



# 未来への投資を行い

## 「強い観音寺市」を実現していく

3月定例市議会の冒頭、白川晴司市長が施政方針を表明しました。市民の皆さまに市政運営について理解を深めていただくため、要約して紹介します。

### はじめに

昨年5月1日に天皇陛下が即位され、元号は平成から令和へと変わり新たな時代の幕が開きました。新たな時代の始まりを告げるように、ラグビーワールドカップ2019での日本代表の活躍や、吉野彰氏のノーベル化学賞受賞という、大きなニュースがありました。

一方で10月には、令和元年東日本台風により東日本を中心に河川の氾濫などが起こり、大きな被害がもたらされました。亡くなられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

の事業許可を受けた後、早急に整備を推進します。

地域おこし協力隊制度を活用し、市内で活動する民間団体へ都市部からの人材を受け入れ、地域活力の向上を図ります。また、本市に関する情報発信の効果的な手法を検討し、知名度の向上等に努めます。

**安心して子どもを生育できる環境を整備するため、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、高まる保育ニーズに対応してまいります。**新たに観音寺幼稚園と観音寺中央幼稚園で預かり保育を開始し、保育サービスの向上を図ります。

また、豊浜保育所および幼稚園を統合し、「認定こども園」として建設するための基本設計に着手します。さらに、「こども未来課」を新たに設け、公立保育所および幼稚園の認定こども園への移行に向けた体制強化を図ります。

防災、減災体制の整備として、

さまざまな分野での出来事がありました。共有して感じる

の、活躍や復興の影にある人々の支えの大切さです。市民の皆さまの生活を支え、市全体で支え合う体制を整えることが私の大きな役目であると考えています。

さて、本市の令和元年の人口増減は、499人の減少です。特に死亡数は出生数の2倍を超えており、少子高齢化が大きな要因です。また、国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計では、平成25年と平成30年の推計を比較すると減少数が約3千人増加しており、人口減少がより早く進行すると予測されて

民間住宅の耐震診断等の支援や橋りょうの落橋防止対策などを進めます。また、浸水被害が発生している常磐地区について対策を進めます。さらに、新たな基準で選定した防災重点ため池のうち、特に決壊時の被害が大きいため池について、「ため池ハザードマップ」を作成し、避難体制の強化を図ります。加えて、

豊浜総合体育館のメインアリーナに空調を設置し、避難所における良好な生活環境の確保に努めます。

高齢者等が、住み慣れた地域で元気に安心して日常生活を送ることを目的に第二層協議体の設立を進め、住民が自ら考え実行できる地域づくりの推進を図ってまいります。

### 笑顔あふれる「こども未来課」

子どもたちに確かな学びを提供するため、老朽化している豊浜小学校の校舍改築工事を行います。また、経済的理由から高等学校等へ進学が困難な家庭を対象に支援金給付制度を新設し、

います。

このような状況に対して、「第2期観音寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の克服と地域活力の向上に向け、地域の特徴を生かした「地方創生」の取り組みを推進してまいります。

### 重点施策

#### ひとが交わる「まち・ひと・しごと」

地域経済の活性化を目的に中小企業について、「中小企業振興計画」の見直しを行い、新たな支援策を検討します。また、東京圏からのU・Iターン移住者を雇用する市内企業に対する補助金を新設し、市内企業への就

安心して学業に取り組める環境づくりに努めます。

充実した生活を送るためには、生涯学習活動を通して人々が交流する機会を創出することが必要です。ハイスタツフホールにおいて、コンサートや市民ミュージカルなどの公演を行い、さまざまな文化芸術に触れる機会を提供します。また、大野原古墳群をはじめとする貴重な文化財について、安定的な保存に努めるとともに、観光資源としての活用を検討します。



ハイスタッフホールを活用した文化芸術の振興

総合運動公園陸上競技場について、第3種公認の継続に向け芝生を更新します。また、本年4月に香川県内でオリンピック聖火リレーが、2日間にわたり開催されます。本市は、1日目

職を促進します。また、食料品製造業について、地元企業と連携して人手不足解消と販路拡大を図ります。

香川県が進める観音寺港南西側での埋め立て工事が一部竣工するとともに、新年度から競輪場施設の解体工事を開始します。埋め立て地や競輪跡地への企業誘致により、新たな雇用が創出されることと期待しています。また、企業立地により交通量の増加が見込まれる都市計画道路柞田川右岸線と、埋め立て地へ接続する市道見卓新20号線について、安全性等の向上を目的に整備を進めます。スマートインターチェンジについては、国

の終着地として、まちなか交流駐車場を会場にセレブレーションを行い、オリンピックに向けた機運醸成に努めます。加えて、観音寺港南西側の埋め立て地の緑地帯について、県と連携して生涯スポーツ施設の整備を検討します。

### 総合振興計画に基づく事業

#### 1 活力と魅力ある産業のまち

農業については、新たに本市に転入した新規認定農業者等に対する支援などを行い、担い手の確保を図ります。また、農業用機械等の整備に対する支援やほ場整備などを進め、農業の効率化や付加価値の向上に取り組めます。

商業については、地元商店街等が行うイベントを支援し、商業活動の活性化を図ります。水産業については、漁業者の安全確保と利便性向上のため、漁港施設の整備を計画的に進めるとともに、稚仔放流を行い水産資源の確保に努めます。



## 2 安全・安心で快適に暮らせるまち

人口減少社会に対応したまちづくりを目指して、「第2次都市計画マスタープラン」および「立地適正化計画」に基づき、土地利用を総合的に推進します。また、新年度に都市計画道路中央七間橋線の最終工区の改築が完了予定であり、市内の交流が活性化すると期待しています。さらに、道路や港湾施設などについて、関係機関と連携して計画的な改修や適正管理を行います。利便性と安全性の向上に努めます。加えて、国道11号の4車線化について、建設課内に「用地係」を新たに設け、関係機関と連携して事業推進を図ります。大規模な自然災害に備えて、緊急輸送道路沿道の建築物の耐震対策や消防団の体制整備など防災、減災対策を推進します。また、自治会等の防犯カメラの設置に対する補助制度を新設し、防犯に関する取り組みを支援します。

## 3 新たな交流を生むまち

昨年、瀬戸内国際芸術祭2019が開催され、伊吹島の来場者数は前回は上回り盛況でした。展示作品の一部を保存し、観光等に活用するとともに、アニメを生かした取り組みなどを継続し、市外からの誘客に努めます。



観光客誘致の推進

移住、定住については、東京圏からのU・J・Iターン移住支援の対象となる条件を緩和し、市内企業の人材確保と人口減少抑制を図ります。また、地域コミュニティの核となる自治会活動などを支援し、支え合える環境づくりに努めます。さらに、姉妹都市との

交流を継続し、友好関係を深めます。

## 4 豊かな学びと文化を育むまち

大野原幼稚園や柞田小学校のトイレについて、改修を行い教育環境の改善を図ります。また、大野原中学校と豊浜中学校の全天候型走路を改修し、運動部活動を支援します。さらに、小学校のプログラミング教育等に対応するため、情報教育の環境整備を進めます。



情報教育の環境整備

文化芸術やスポーツ、公民館活動などの生涯学習は、生活を豊かに送るために必要なものであり、それらの活動に対する支

援を行います。また、ふるさと学芸館で企画展等を開催し、地域の歴史等の情報発信に努めます。人権教育や人権啓発活動については、関係団体等と連携して差別がなく人権が尊重されるまちづくりを進めます。

## 5 だれもがいきいきと暮らしていけるまち

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援など、子育てに関するサポート体制の強化に努めます。また、民間保育施設の運営等を支援し、待機児童ゼロに取り組みます。さらに、乳児のロタウイルスのワクチンを定期接種化し、胃腸炎の予防と経済的負担の軽減を図ります。加えて、中学3年生の希望者へのピロリ菌に関する検査とその後の除菌について、新たに二次除菌の費用を市が負担し、胃がん発症のリスクを軽減します。また、がん検診の胃内視鏡検査の対象者を拡充し、疾病の早

期発見と治療に努めます。

障がい者福祉と高齢者福祉については、「第6期障がい福祉計画」および「第2期障がい児福祉計画」、「高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」を策定し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように取り組みを総合的に推進します。



子育て支援の強化

## 6 自然と共生した美しく快適なまち

市内のごみ処理に関して、新たな「一般廃棄物処理基本計画」を策定し、排出の抑制や適正処理等を総合的に推進します。また、観音寺地域の可燃ごみの収集運搬を民間事業者へ新たに委託し、サービス等の効率化を図

ります。さらに、蓄電池の設置に対する補助を新設し、環境保全の推進に努めます。公共下水道事業については、処理の効率化を目指して衛生センターと下水浄化センターの共同処理を検討します。また、第2ポンプ場の耐震化や管きよの長寿命化等を計画的に行い、快適な生活環境の確保を図ります。

市営伊吹航路については、新造船である「NEW IBUKI II」が3月に就航します。市民の生活利便性の向上と利用者の安全を確保します。



新造船「NEW IBUKI II」の就航

## 7 持続可能なまちづくりのための体制づくり

「第4次行政改革大綱」に基

づき、組織体制や人材育成、財政の健全化等に取り組み、市民サービスを高める質の行政改革を推進します。また、「資産経営室」を新たに設け、公共施設の管理等を総合的に推進する体制を整えます。

また、市民活動団体の情報発信等を行い、協働のまちづくりの推進を図ります。さらに、広域的な地域振興等を図るため、近隣自治体との連携の可能性を検討します。

「がんばれ観音寺応援寄附金」については、応援していただいた方への返礼品の充実等に取り組みとともに、貴重な財源として効果的に活用してまいります。

### 終わりに

昨年開催されたラグビーワールドカップで日本チームは、「O'NE TEAM」を合言葉に躍進し、選手たちが力を合わせることで体格に勝る相手を打ち破る大きな力となることを証明しました。まちづくりにおいても同

様で、まちの活性化は、市民と議会、行政が互いの力を合わせる協働なくして成し遂げることはできません。本市は、本年10月、合併から15年を迎え、職員の半数以上は合併後の採用です。若い職員が増え行政の中心を担うことは、新たな視点からの政策提案などが期待でき、まちの活力を高めるチャンスであると考えています。

今こそ、ベテラン職員の豊富な経験と若手職員の行動力を融合し、議会や市民の方々の力を加え、市全体が一つとなるときです。それぞれの長所を生かした連携により「強い観音寺市」を実現し、人口減少や地域活力の低下などの困難を打破できる確信しています。令和という新たな時代に本市が発展を続けられるよう、全身全霊をかけて市政運営に取り組んでまいります。

市民の皆さまのご支援とご協力を心からお願い申し上げます。